



徹底して住民サイドに立つ市政へ！市議会へ！

津久井きよしの

2023年3～4月号



立憲民主党

共育だより 129号

発行：津久井きよしと共育の会

〒273-0136 鎌ヶ谷市佐津間 2-6 ☎047-444-5262(FAX兼用)

e-mail : ktsukui@air.linkclub.or.jp

津久井 清のプロフィール

早稲田大学卒業後、(鎌)中部小、(鎌)四中、鎌中の社会科教師として21年間勤めました。市議会議員としては、市民派議員として「教育充実を」「住民と共に住環境改善の戦い」などに力を入れています。これまでに議会報告「共育だより」を129号発行。議会終了後には市議会報告会を開き、市民とのツーウェイ(相互交流)を深めています。立憲民主党に所属。

津久井議員は、3月の市議会で「鎌ヶ谷市の児童虐待の実態と今後の対応策」「鎌ヶ谷市の生活困窮者の実態と今後の対応策」について一般質問を行いました(3月3日)。ご一読いただければ幸いです。



3月市議会 津久井議員一般質問と市答弁の要点

A 市内の児童虐待の問題点(ポイント)

質問① (津久井議員) 市内における児童虐待の相談件数は、2017年192件～2021年252件と増加しています。児童虐待をするのはどんな人ですか。

答弁① (健康福祉部参事) 児童虐待の加害者は、実母が50%、実父が46%で、計96%を占めています。児童虐待の対象年齢層は未就学児が47%、小学生が39%を占めています。

質問② 2019年

1月、「野田市の栗原みあさんの実父による虐待死事件」が全国的に大きな問題になりました。この事件の教訓は何と考えますか。

答弁② 野田市

の悲惨な事例を繰り返させてはなりません。児童虐待を受けている子どもや、その家庭を早期に発見し、適切な支援を図る必要があります。

質問③ 児童虐待の加害者と指摘された父母などから、「虐待していない。不当な扱いだ」と訴えられた事例はありましたか。

答弁③ 虐待と指摘された父母などから「しつけ・教育の一環だ」として、虐待を正当化する事例は少なくありません。常に子どもの最善の利益を最優先に対応してまいります。

写真はイメージです。



B 市内の生活困窮者対策の問題点(ポイント)

質問① (津久井議員) コロナ禍が長引く中、市内の生活困窮者の実態はどうなっていますか。

答弁① (健康福祉部参事) コロナ禍により、市内の生活困窮者からの相談件数は、2019年65件～2021年319件と、大幅に増加しています。

質問② 食に困る子どもを対象に「子ども食堂」の団体数が、全国で7000を超えていました。子ども食堂が急増しているのは何故と考えますか。

答弁② 厚生労働省の調査では、子どもの貧困率は16.3%に及んでいます(2014年調査)。子どもの貧困は子どもに責任は無いとして、地域や個人が子ども食堂に取り組み始め、増加していると考えます。市内にも5団体あります。

質問③ 松戸市では子ども食堂を開設する場合に、一団体あたり56万円の補助金を支給しています。鎌ヶ谷市はどう対応していますか。

答弁③ 当市は子ども食堂の設立に対する補助金支給は行っていません。今後、子ども食堂への支援のあり方について調査・研究を行っていきます。

<市議会傍聴者からの感想>

2つの質問とも日本における貧困化の問題とつながっており、鋭い質問でした。具体的な事例を挙げており、説得力がありました。(東初富・Kさん)

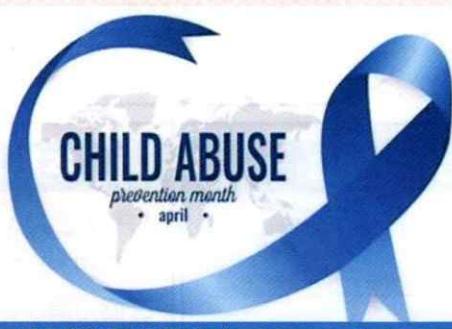
質問を終えて ひと言

A

まず、上記の答弁①で、児童虐待の相談件数の多さと、加害者の96%が実父母であることに驚かされます。

ところが「児童虐待と指摘されるのは不当だ」と訴えて、行政などに迫る保護者などのグループが現れているそうです。質問・答弁②の、「野田市における悲惨な実例」を重い教訓にすべきです。

大人と違って虐待の事実を訴えられない子どもたちを忘れてはなりません。答弁③の「常に子どもの最善の利益を最優先に対応する」姿勢を評価します。



児童虐待防止月間ポスター(オレンジリボンもある)

B

長引くコロナ禍は、市内の生活困窮者に大きな打撃を与えており、生活相談者数は5倍もの増加率です(答弁①)。日本の子どもの貧困率は、先進国OECD38カ国中で最悪ランクとなっています。

隣の松戸市では、子ども食堂の開設者に一団体あたり56万円の補助金を支給し、育成しています(質問③)。当市は現在、補助金支給は行っていませんが(答弁③)、「貧困は子どもに責任は無い」です。今後、鎌ヶ谷市も積極的な取り組みが必要を感じました。(津久井 記)

写真はイメージです。



市民と共に考え、市民と共に行動する 津久井市議！



津久井市議へ直撃インタビュー（続編）

市内在住のジャーナリスト加藤勝久氏が、昨年12月5日に津久井市議に直撃インタビューを行い、今まで市議会議員として取り組んで来た住民運動や政治信条、そして今後の鎌ヶ谷市政の重点課題などについて伺いました。本紙の前号に続き、インタビューの後半を掲載します。

● 重点課題は、歩道整備

加藤氏 今、早急に取り組むべき課題（テーマ）には、何があるとお考えですか。

津久井市議 ズバリ、歩道整備です。鎌ヶ谷市内の道路は全体に狭く、特に県道沿いの歩道は段差や障害物が多いため、ご高齢者などにとっては危険です。市が行った市民アンケートを見れば、「**市民の道路への不満足度は66%**」に及んでいます。私は昨年12月の市議会でも、この問題を取り上げて改善を迫りました。今後も重点課題として取り組んでいきます。

● 自然エネルギーこそ、安全・安価で環境にやさしい

加藤氏 岸田首相は最近、原発の新增設や使用期限延長を行おうとしています。3.11福島原発事故で、鎌ヶ谷市民も放射能被害の危機に見舞われました。原発についての考え方をお聞かせ下さい。

津久井市議 まず、今もなお放射能汚染で、罪もなく自分の故郷に帰れない人々の苦しみを忘れるな！と言いたい。“**トイレ無きマニション**”と言われるように、原発の使用済み核廃棄物は捨て場もありません。世界の大勢は自然エネルギーの活用に舵を切っています。今、戦争などによって石油や天然ガスの価格が急騰していますが、**太陽光や風力などの自然エネルギーはクリーンでタダ**です。

加藤氏 安全性・環境・コストの面からも、核を使う原発をやめ、太陽光・風力発電に転換していくべきだということでしょうか。↗

ご希望の方に差し上げます。

「津久井清&住民運動の記録」

A3判・10ページ
増補改訂版・無料
無くなり次第終了

☎/fax
047-444-5262
津久井へ



加藤勝久氏プロフィール



1961年早稲田大学を卒業。テレビ朝日に入社し、報道部門のプロデューサーなどを勤める。退社後も日本記者クラブ会員として活動を続けている。（東初富在住）

● 日本記者クラブ会員加藤勝久氏のインタビューを受ける津久井市議（2022.12.5）

津久井市議 ↗ 正にその通りです。加えて岸田首相は、敵基地攻撃論などを主張しています。しかし、敵基地攻撃は先制攻撃ともなりかねません。現在、日本には**54基の原発**があります。そのどれかに相手国からの報復ミサイルが、一発でも当たれば広域大惨事となり、人の住めない「死の荒野」になってしまいます。日本が先に攻撃を仕掛けるなんて、とんでもないことです。**専守防衛を基本とする平和憲法を大切にすべき**と考えます。

● 市民との情報共有は、議員活動の基本

加藤氏 選挙が近付くと、我が家家のポストに選挙向けチラシが溢れます。選挙が終わるとパタッと消えてしまいます。津久井さんは議会ごとに、4年間で計16回もの議会だより（共育だより）を配布していますが、何か考えをお持ちですか。

津久井市議 議員の歳費などは、全て市民の皆さまからの税金でまかなわれています。市民の皆さまへの**議会情報などの提供は、議員の義務**でもあると思っています。「共育だより」は今後も継続して発行していきます。

加藤氏 本日は熱意をお聞かせ頂き、有難うございました。

マイタウン情報



◆ ウクライナから鎌ヶ谷市へ

ロシアによるウクライナ侵攻で、ウクライナ人のナセドキア・オルガさん（33歳・女性）が息子さん2人と共に、昨年10月に鎌ヶ谷市に避難、居住されています。鎌ヶ谷市役所の会計年度任用職員として勤務、2人の息子さんも市立保育園に通園しています。市民の温かい支援が求められます。

◆ アーチェリー場の再開を求める陳情、採択へ

昨年4月、市立アーチェリー場で矢が隣接の梨園に飛び出す事故が発生しました。以来、1年間にわたって市立アーチェリー場が閉鎖されています。アーチェリーを愛好する市民から早期再開を求める陳情が3月市議会に提出され、採択されました。2023年度には再開するとの市の意向が示されました。



弁護士無料法律相談（要予約）

【日時】 5月20日(土)・6月24日(土)・7月15日(土)
いずれも13:00～

【場所】 宮川共同事務所（南初富 きらり会館そば）

【予約・問合せ先】 ☎・fax 444-5262（津久井）

津久井市議会報告会

【日時】 4月2日(日) 13:30～

【場所】 中央公民館（きらり会館）3階 会議室

【問合せ先】 ☎・fax 444-5262（津久井）

本紙ポスティング係募集中

「共育だより」は年4回発行。本紙をポスティングして頂けるボランティアを募集しています。ご協力頂ける方は、下記へご連絡下さい。

【申込先】 ☎・fax 444-5262（津久井）